

第4次豊郷町総合計画の成果指標と達成状況

資料Ⅱ-1

平成29年度の達成率が100%以上の指標  
 平成29年度の達成率がマイナスの指標

※達成率：(H25年度達成状況-H19年度現況)÷(H25年度目標-H19年度現況)

※達成率：(H29年度達成状況-H25年度現況)÷(H30年度目標-H25年度現況)

番号	章	指標名	現況 (H19年度)	目標 (H25年度)	達成状況 (H25年度 現況)	達成率	備考1	目標 (H30年度)	達成状況 (H29年度 現況)	達成率	備考2	今後の位置づけ			担当課	番号
												今後も継続	内容の変更	施策の中止		
1	第1章 安全・快適な暮らしをつくらう	住宅マスタープランの策定	-	策定	未策定	-	「豊郷町公営住宅等長寿化計画」=H23年度策定済	内容の見直し	未策定	-	「豊郷町公営住宅等長寿化計画」の見直しを含め再度の検討が必要	○			人権政策課	1
2		水洗化率の向上	80.2%	85%	87.24%	147%	H25年度末	89.0%	89.1%	106%	広報による水洗化の啓発の効果	○			上下水道課	2
3		街道路景観再生支援制度の創設	-	実施	未実施	-		支援制度を検討	未実施	-	景観は維持されており制度創設の必要性は薄い、状況が変われば支援制度は検討する必要がある	○			企画振興課	3
4		防災行政無線の更新	H13年度整備	実施	未定	-	機械設置場所未定	実施	実施	100%	平成28年度にてデジタル化の工事を発注し、施工 平成29年4月より運用開始	○			総務課	4
5		災害情報提供システムの確立	0%	実施	一部実施	-	登録制メール配信(24年9月)、エリアメール(25年12月)	達成・充実	一部実施	-	備考1のとおり	○			総務課	5
6		高齢者や障害者の見守り体制の構築	-	全自治会	12字実施	75%		全自治会 要援護者支援充実	全自治会実施	100%	要支援者507人登録	○			保健福祉課	6
7		交通事故発生件数の減少	81件/年	半減	67件	35%	H25.1月～12月	半減	38件	87%	毎月1日、15日の交通安全日や25日のマネーアップ啓発活動の効果があり、交通事故を減らせたものと思われる	○			総務課	7
8		犯罪発生件数の減少	105件/年	半減	100件	10.0%	H25.1月～12月	半減	82件	36%	最も多かったのは万引きや窃盗であり、その理由として、国道8号線沿いに近年大型商業移設が多くできてきたことが考えられる	○			総務課	8
9	第2章 豊かに育つ暮らしをつくらう	子育て支援センターの充実	設置	充実	一定充実	100%		充実	充実	100%	年齢別のクラスである「ひろぼ」の充実と日々の常設活動の中身に工夫をこらすことができた	○			教育委員会	9
10		要保護児童対策地域協議会の充実	設置	充実	一定充実	100%		充実	一定充実	100%	要保護児童対策地域協議会に置かれている実務者会議が定期的に開催され、要保護児童等についての情報を交換している	○			保健福祉課	10
11		ゲストティーチャーの充実	30人	充実	充実	100%	各学校の行事に各団体の方に来て頂いており、毎年充実したものになっている。	充実	充実	100%	田んぼの子事業や、人権学習で地域の方にの 人材活用を図っている	○			教育委員会	11
12		特別支援教育の充実	-	個別支援計画の策定	-	-	各校園が繋がりをもった指導ができるように、個別の教育支援計画と個別の指導計画は、校園の共通様式で、平成23年度に作成済み。個別の支援計画の作成には、保護者の申し出や同意が必要なることからできていない。ただし、「就学指導委員会」において情報の連携は行っている。	個別支援計画の策定	備考のとおり	-	継続して支援が必要なケースについては、保護者の同意のもと就学時に個別支援計画を作成し就学先への引継ぎを行なっている	○			教育委員会	12
13		図書館の貸出冊数の増加	33,927冊	40,000冊	43,784冊	162%	近年図書館離れ、活字離れが多くなってきている。図書館としてはお話し会や名作映画サロン・子ども映画会等いろいろな行事を開催して来館者増に努めている。	48,000冊	38,033冊	-136%	平成28年度に図書館の貸出冊数を5冊から10冊に拡大したことで、個人貸出冊数が増加した	○			教育委員会 社会教育課	13
14		生涯ボランティアの登録制度創設・活用	-	50人	12人	24%		30人	-	-	おはなしボランティアなど図書館のボランティアは把握しているが、生涯学習全体のボランティアは登録制度を構築していないため、把握できていない	○			教育委員会 社会教育課	14
15		江州音頭保存会の人数	30人	50人	27人	-15%		30人	36人	300%		○			教育委員会 社会教育課	15
16		文化財活用教育の実施	-	全校	2校	67%		全校	2校	67%	郷土学習として、江州音頭・豊郷の偉人や、地域文化の学習を実施	○			教育委員会 社会教育課	16
17	第3章 いきいき安心の暮らしをつくらう	特定健診受診率の向上	32.8%	65%	33.3%	2%		60%	40.9%	28%	H28年度現況。微増ではあるか受診率は向上している。しかし国の目標である60%は困難な状況	○			医療保険課	17
18		スポーツに親しむ住民の割合の増加	36.0%	50%	22.8%	-94%		45%	39.8%	77%	日頃健康づくりのために(継続して、あるいは時々)運動している人の割合(H26年度、健康や食育に関するアンケート)	○			教育委員会 社会教育課	18
19		産科、小児科の維持	産科、小児科 1病院4診療所 小児科42カ所	維持充実	産科、産婦人科 2診療所、2助産院 (内1彦根市立病院) 小児科42カ所 (3病院、39診療所)	100%		維持充実	産科：1病院2診療所 小児科38カ所：3病院 35診療所	-	産科(分娩施設有)・小児科の医療機関数はやや減少しているものの、対象者が多く対応できないという状況ではない	○			医療保険課	19
20		地域の「縁側づくり」の推進	2ヶ所	4ヶ所	4ヶ所	100%		拡充	4カ所	-	町内4カ所(石畑・三ツ池・吉田・雨降野)で宅老所を開設中	○			保健福祉課	20
21		ボランティア活動に参加する住民の増加	135人	200人	75人	-92%		参加に向けた啓発推進と、実践機会の拡充 人材の拡大	拡充	-	社会福祉協議会が所管する福祉団体においては会員の高齢化等による構成員の減少が課題となるなかで、これまでも福祉団体の継続と推進を図るべく熱心に取り組まれている	○			保健福祉課	21
22		シルバー人材センターに登録する人の増加	118人	150人	105人	70%		150人	100人	-11%		○			保健福祉課	22
23		各種サークルに参加する高齢者の増加	909人	1000人～	828人	82.8%	老人クラブ加入者数	1,000人以上 サークルの活動支援	725人	-60%		○			保健福祉課	23
24		障害者への支援体制推進 (旧：障害者の介助に関わるボランティアの数)	35人	40人	10人	-500%		充実	充実	100%	障がい者の介助に関わるボランティアの数を増大させるだけでなく、包括的に支援体制の充実を図る	○			保健福祉課	24

平成29年度の達成率が100%以上の指標
平成29年度の達成率がマイナスの指標

※達成率：(H25年度達成状況－H19年度現況)÷(H25年度目標－H19年度現況)

※達成率：(H29年度達成状況－H25年度現況)÷(H30年度目標－H25年度現況)

番号	章	指標名	現況 (H19年度)	目標 (H25年度)	達成状況 (H25年度 現況)	達成率	備考1	目標 (H30年度)	達成状況 (H29年度 現況)	達成率	備考2	今後の位置づけ			担当課	番号
												今後も継続	内容の変更	施策の中止		
25	第4章 互 いにつな がる地域 社会をつ くろう	全町的なボランティア ネットワーク組織の設置	-	設置	-	-	福祉ボランティア組織のみ (ボランティア連協)	会員拡大	-	-	ボランティアの高齢化は避けて通れず、充実し たネットワーク組織の設置は困難		○		保健福祉課	25
26		地域ボランティアに参加する企業数	14企業	20企業	14企業	0%		20企業	14企業	0%	宇曾川クリーン作戦(一斉清掃)への参加企業 数。このほかにもイベントへの出店をはじめ積 極的に参加する企業がある。	○			産業振興課	26
27		各種審議会委員会における女性の割合	10%	30%	16%	30%		30%	33%	121%	平成30年現況	○			企画振興課	27
28		ALT等を活用した社会教育事業における国際理解 のための学習機会の開催	年36回	年72回	-	-	平成23年度から、両小学校においても外国語 教育が組み込まれた。保育園2回、幼稚園2回 を図る。	両保育園、幼稚園に むけた国際理解のた めの学習機会の充実 を図る。	一定充実	100%	ALTを各小学校、中学校に1人ずつ配置し、国 際理解学習の充実へ努めた	○			教育委員会	28
29	第5章 ま ちを支える 産業を築こ う	集落営農の法人化	2法人	6法人	4法人	50%		6法人	6法人	100%	土地改良区域の6集落については、法人化がで きた	○			産業振興課	29
30		こだわり米づくりの推進	266ha	300ha	278ha	35%		300ha	148ha	-591%	取組内容に負担が大きく、また個人の農業者の うち高齢化等に伴い、取組人数が減り、耕作面 積も減少した	○			産業振興課	30
31		坊ちゃんかぼちゃ生産の増加	60a	100a	140a	200%		160a	170a	150%	坊ちゃんかぼちゃの認知度が増えたことで、生 産の増加につなげることができた	○			産業振興課	31
32		商品販売額の増加	129億円	150億円	113億円	-76%		120億円	156億円	614%	国道8号沿線への集積など	○			産業振興課	32
33		観光入込客数の増加	4万人	5万人	40,600人	6%	H24年度	5万人	16.4万人	1313%	年を重ねるごとに観光客が増加し、計画をはる かに超える観光客が訪れた	○			産業振興課	33
34		町内従業率の向上	39.2%	45%	51%	203%		50%	52.7%	105%	(この指標の達成率はH29達成状況÷H30目 標)	○			産業振興課	34
35	第6章 ま ちを支える 基盤を築こ う	土地利用計画の策定	-	策定	未策定	-		策定	未策定	-	平成22年に国土利用計画(豊郷町計画)が終 了。以後、豊郷町では都市計画を定めておら ず、非線引きであり、土地利用計画を定めても 効果が薄いと判断して計画を定めていない	○			企画振興課	35
36		道路整備計画の策定	-	策定	一定策定済	-	町道の修繕計画及び10m以上の橋梁修繕計画 策定済	策定	策定	100%	平成29年度に道路整備計画の見直しを実施し た	○			地域整備課	36
37		歩道の設置	270m	500m	1,900m	709%		2,700m	4083.8m	273%	今後も、児童だけでなく高齢者も視野にいれな がら歩行者の安全を確保するために歩道の設 置を要する	○			地域整備課	37
38		電子申請システムの導入	-	実施	一部実施	-	電子申請一部実施(eltax:税申告の電子化)	実施充実	一部実施	-	電子申請一部実施(etax、ふるさと納税)	○			企画振興課	38
39	第7章 未 来のため の環境をま もろう	ホテルが見られる場所の増加	1ヵ所	5ヵ所	2ヵ所	25%		2ヵ所	-	-	町内に複数生息しているが、指標の根拠等が 曖昧であり、見直しが必要		○		住民生活課	39
40		宇曾川美化活動への参加促進	300人	350人	293人	-14%		330人	276人	-46%	毎年一定の参加人数が得られ、宇曾川の美化 に役立っている	○			住民生活課	40
41		住民1人が1日に出すゴミの削減(資源ごみを除く)	570.6g/人日	513.5g/人日	857.6g/人日	-503%		750g/人日	836g/人日	20%	マンション、事業所(飲食店、店舗)の増加	○			住民生活課	41
42		太陽光発電の設置促進	公共3ヵ所	公共6ヵ所	6ヶ所	100%		9ヶ所	6ヵ所	-		○			住民生活課	42
43		ハイブリット公用車の増加公用自動車の活用	1台	3台	3台	100%	町長車=1、プリウス=1、電気自動車=1	4台	3台	-		○			総務課	43
44	第8章 計 画推進の ために	ホームページへのアクセス数の増加	16万件/年	年20万件	333,662件	434%	トップページへのアクセス数	40万件/年	27万件/年	-86%		○			企画振興課	44
45		パブリックコメントの拡大	2件/年	年5件	1件/年	-33%		5件/年	2件/年	25%		○			企画振興課	45
46		定員適正化の推進	職員数 85人	職員85人	91名	-		91名	96名	-5%	職員の専門性がますます問われるとともに、権 限移譲等により事務が増大している (この指標の達成率は目標に対して超過した割 合)	○			総務課	46
47		経常収支比率の改善	94.7%	90%	86.0%	185%	平成24年度 89.2%	88.0%	96.9%	-10%	交付税の減少、各保険事業に係る経常的な繰 出の増加および公債費の増加により、経常収 支比率が悪化した (この指標の達成率は目標に対して超過した割 合)	○			総務課	47